

合唱コンクールを成功させよう

プログラムのねらい

- 目標達成のために、集団の一員としてどのように取り組むべきかについて考えることを通して、社会参画の意識の高まりを支える。
- 生徒が自己評価だけでなく、今後の生活につながる振り返りや、仲間の頑張りやよさに目を向けた振り返りを行うことで、自己有用感や主体的に生活していこうとする意欲の高まりを支える。

児童生徒の発達を「ささえる」ポイント

【学級活動① よりよい合唱に向けて取組を見直そう】

- ①-1 教員主導ではなく児童生徒が課題を設定する。
- ①-3 意見の共有・集団の目標設定を自己決定へつなげる。

【学級活動② 合唱コンクールを振り返ろう】

- ①-4 振り返りは自己評価に加え、仲間と認め合う活動を取り入れる。
- ①-5 振り返りと自己決定を結び付ける。

指導プログラムの進め方

朝の会
帰りの会
学級活動
音楽の授業
など

- ・合唱曲の選曲
- ・指揮者、伴奏者の決定
- ・パートリーダーの選出
- ・目標やスローガンの設定
- ・練習計画の作成
- ・パート練習

学級活動①

よりよい合唱に向けて
取組を見直そう

学級活動②

合唱コンクール

合唱コンクールを振り返ろう

本時の目標

○学級・パート・個人のよさや課題を見だし、よりよい合唱の実現に向けて合意形成を図り、協働して実践することができる。

児童生徒の発達を「ささえーる」ポイント

- ①-1 教員主導ではなく児童生徒が課題を設定する。
- ①-3 意見の共有・集団の目標設定を自己決定へつなげる。

授業展開例

学 習 活 動

◇指導上の留意点

「ささえーる」ポイントを意識した具体的な働き掛け

- 1 これまでの合唱練習を振り返る。(3分)



合唱練習が始まって○日経ちました。本番まで残り○日と迫っている中で、よりよい合唱にするために、これまでの合唱練習を振り返りたいと思います。まずは、ここまでの○組の合唱練習への取組を点数にするとしたら何点ですか？付箋紙に点数を書き込んでください。

- ◇次の2点を説明する。
 - ・付箋紙に点数を記入する。
 - ・自分の取り組む姿勢だけでなく、学級全体の取組や雰囲気も踏まえて採点する。

- 2 クラスメートの点数を確認する。(3分)

- 3 自分の採点理由を班員と共有する。(4分)



では、自分がその点数をつけた理由をグループで発表し合います。4人グループを組みましょう。時間は3分間です。

- ◇4人グループで自分の採点と、採点理由を述べ合う。

ポイント①-1
【教員主導ではなく児童生徒が課題を設定する】
ここまでの取組を数字で評価させた後に、よさや課題を自ら考えさせることで、この後の話し合いを自分事として捉えられるように準備する。

- 4 パートごとに集まり「よさ」や「課題」を出し合う。(10分)



次に、自分が所属しているパートに目を向けてみましょう。まずは、各パートで集まり、「よさ」と「課題」を挙げてみましょう。では、各パート、パートリーダーの周りに集まって話し合ってください。




- ◇ワークシートを配布する。
- ◇パートごとに集まる。
- ◇パートリーダーが司会進行を行う。

導入
10分

主活動
35分

主活動
35分

振り返り
5分

学 習 活 動	◇ 指 導 上 の 留 意 点
<p>5 パートごとに、よりよい合唱にするための宣言を考える。(10分)</p>  <p>これまでの「よさ」と「課題」を踏まえて、〇〇パートの宣言を考えていきます。今日からの練習にすぐに生かせる宣言を考えましょう。時間は5分間です。</p> <p>それでは発表してもらいます。</p> <p>6 パートで決めた宣言のために自分ができること「決意」を考える。(5分)</p>  <p>最後に、パート宣言を達成するために、自分ができることや心掛けたいことをワークシートに記入しましょう。</p> <p>7 各パートの宣言を作成する。(10分)</p>	<p>◇ワークシートに記入する。 ◇意見を組み合わせたり、複数の宣言を採用したりするなど、パートごとに臨機応変に進めるよう助言する。 【助言の例】</p> <ul style="list-style-type: none">「この意見とこの意見は似ているところがありますね。組み合わせてみたらどうかな。」「無理に一つにするのではなくて、宣言が複数あってもいいと思うよ。」 <p>ポイント①-3 【意見の共有・集団の目標設定を自己決定へつなげる】 集団(パート)の目標設定で終わらずに、そのために自分は何ができるかということを考えさせ、実践するときに意欲や意識が持続できるようにする。</p> <p>◇掲示物を作成し、掲示する。</p>
<p>8 振り返りを行う。(3分)</p> <p>9 教員の話聞く。(2分)</p>  <p>各パートの話合いの中で、積極的にコミュニケーションをとる姿など、たくさんのよさが見られました。次回の合唱練習から、今日決めた宣言を意識して活動していきましょう。</p>	<p>◇振り返りは、パートごとに作成した宣言を見ながら感想を述べ合う。</p>

【事後の指導】

- ・活動の際に、パートとしても個人としても話合いで決めた宣言を意識させる。
- ・帰りの会や合唱練習の終わりの時間帯等で、定期的に自分たちで決めた宣言を実行できているか振り返る場面を設定する。

【完成イメージ】模造紙1枚もしくは半分サイズ

ソプラノパート宣言

私たちソプラノパートは

(し)ます！！

個人の決意

個人の決意

個人の決意

個人の決意

個人の決意

個人の決意

個人の決意

パートメンバー個人の決意も貼っていきます。

合唱コンクールを振り返ろう




本時の目標




- 合唱練習や合唱コンクールにおける互いの頑張りを認め合う。
- 振り返りを通して、自分のよさや可能性に気付く。

児童生徒の発達を「ささえーる」ポイント

- ①-4 振り返りは自己評価に加え、仲間と認め合う活動を取り入れる。
- ①-5 振り返りと自己決定を結び付ける。

授業展開例

	学 習 活 動	◇ 指 導 上 の 留 意 点
導 入 10 分	1 クラスの合唱コンクールの姿を視聴する。(5分)	◇指導上の留意点 「ささえーる」ポイントを意識した具体的な働き掛け ◇教員から、行事の成功だけでなく、行事までの頑張りや努力について、認める言葉を改めて掛ける。 ◇振り返りの意義を伝える。
	2 合唱コンクールを振り返る。(5分)  先日の合唱コンクール、皆さん本当によく頑張りましたね。当日の合唱の成功だけではなく、それまでの練習で努力したことや、たくさん悩んだこと、すべてが皆さんの今後の生活の財産になったと思います。これからの生活をよりよいものにするために、振り返りを行います。	
主 活 動 35 分	3 付箋紙を活用して級友の頑張りを認め合う。(7分)  これから、級友の頑張りを伝える時間を設定します。 付箋紙に各パート、指揮者、伴奏者それぞれに向けたメッセージを書きましょう。できるだけ具体的な場面を思い出しながら仲間に頑張りを伝えてあげたいものですね。時間は7分間です。	◇場面や行動など、できるだけ具体的に書くよう助言する。 ポイント①-4 【振り返りは自己評価に加え、仲間と認め合う活動を取り入れる】 自分の頑張りを認められたり、褒められたりする場面を設定し、伝え合う活動を通して、自己存在感や自己有用感を育む。
	4 記入した付箋紙を、パート・指揮者・伴奏者の台紙に貼り付ける。(8分)	◇パート、指揮者、伴奏者の分の台紙を準備しておく。
	5 台紙に貼ってくれた自分達への褒め言葉や認める言葉を受け止める。(5分)  では、自分たちに向けて書いてくれたコメントを見てみましょう。	◇しっかりと読む時間を確保する。 ◇ギャラリーウォーク形式で級友の考えを見合うことを伝える。 【ギャラリーウォークとは】 作品等を教室内に展示して、自由に歩いてまわりながら、各チームや個人の作品等を見たり、評価したりする発表形式。

学 習 活 動	◇ 指 導 上 の 留 意 点
<p>6 仲間からの褒め言葉や認める言葉を受け止めた上で、自分自身の行事への取組について振り返る。(15分)</p>  <p>自分の頑張りを仲間はたくさん発見してくれていましたね。では、それを受け止めた上で、自分の行事への取組について振り返りましょう。</p>  <p>今回の活動を通して頑張ったことや成長できたと感じるところが、これからの中学校生活のどんな部分に生かしていけるのかを具体的に考えて書きましょう。</p>	<p>◇ワークシートを配布する。 ◇振り返りが自己のこれからの成長に結び付くものになるように、意義を改めて伝える。 ◇頑張りや成長をこれからの生活にどのように生かしていくのかを具体的に考えるよう伝える。</p> <p>ポイント①-5 【振り返りと自己決定を結び付ける】 自分の頑張った部分や成長できたと感じる部分について記述で振り返る。それが今後の生活のどのような部分に生かしていけるのかを具体的に考えることで、意欲が行動につながるようにする。</p>
<p>7 教員の話を書く。(5分)</p>  <p>今回の行事を通して得たものや成長したことをこれからの生活につなげ、更に個人や学級の成長につなげていきましょう。</p>	

主活動
35分

振り返り
5分

【事後の指導】

- ・意思決定した内容に基づいた実践を一人一人に意識させる。
- ・「キャリアパスポート」を活用し、学んだことをこれからの学校生活にどのように生かしていくのかを考えさせる。

合唱コンクールを振り返ろう

		氏名
組	番	

1 自分の活動を振り返ろう

	できた			できなかった
(1) 自分の目標を達成することができた。	4	3	2	1
(2) 自分の役割を果たすことができた。	4	3	2	1
(3) 仲間と協力して活動することができた。	4	3	2	1
(4) 合唱コンクールを通して学んだことを3つ書きましょう。				
①				
②				
③				



2 学んだことをこれからの学校生活に生かすために

どういう場面で？どのように生かしたい？
具体的に書こう！

①→

②→

③→